

# だいじなものトーク ～言葉で伝える～



2020年2月28日(金) 18:30-20:30

都城市立図書館2Fファッションラボ

都城市立図書館のコンセプトは、“ひとりひとりが『だいじなもの』をみつけていくために”。人それぞれにある“だいじなもの”を表現する方法のひとつとして「言葉で伝える」ことに注目しました。さまざまな分野で活躍するゲストをお迎えしてお話をうかがいます。どなたでもご参加頂けますので、お気軽にお越しください。

## 第6回 ゲスト



鈴木 収春  
(すずき・かずはる)

出版エージェント／編集者

講談社客員編集者を経て、2010年、出版エージェンシー・クラウドブックスを設立。ドミニック・ローホー『シンプルリスト』などを担当。2017年、出版社・クラークエンを立ち上げ、編集長に就任。雷句誠『金色のガッシュ!! 完全版』、QuizKnock『QuizKnockファンブック』などを担当。企業版ふるさと納税を活用した宮崎県美郷町「西の正倉院 みさと文学賞」のサポートなど地域創生事業に携わるほか、自由大学、東京作家大学等で文章・出版の講師も務める。

## タイムスケジュール(予定)

18:30 トーク

- ・影響を受けた本
- ・出版エージェントってどんなしごと？
- ・出版以外のしごとなど

19:45 ワークショップ

「具体的に書く」を身につけよう！

20:30 終了